



2014年12月  
茨城県議選

暮らしを守る防波堤として  
もう一度働かせてください

ストップ!!  
安倍暴走政治

# 山中たい子

## 日本共産党

【略歴】1951年福島県生まれ/県立田村高校、日大二部法学部卒/80年つくば市転居/84年旧桜村議1期、つくば市議4期、県議2期/現在:まつぼっくり保育園後援会長・党つくば市委員長/つくば市倉掛在住/家族:夫

県議選に再度挑戦します  
原発事故は3年経った今も、ふるさと福島の人たちに耐えがたい苦しみを与えています。福島をなかつたことにはできません。  
東海第2など原発再稼働は許されません。原発ゼロのため、引き続き力を合わせましょう!  
安倍政権は消費税8%を強行し、集団的自衛権の容認で戦争をする国づくりを進めています。  
つくばから、暴走政治ノ、平和憲法を守る議席を。ご支援をお願いいたします。

ブログ「山中たい子のホップ・ステップ・ジャンプ」[検索](#)

### 新しいつくば

2014年号外 山中たい子の活動を紹介しつづけます 発行 日本共産党つくば市委員会  
連絡先:つくば市上の室363-7 ☎ 029-863-0045 fax 029-863-0028  
<http://www.jcp298.net/> e-mail:tsukubajcp@nifty.com

## 山中たい子の県議時代 市民と力をあわせ みんなの願いを実現



### ●子どもの医療費無料化のとりくみ

村議市議時代からお母さん達ととりくみ、県議会で何度もとりあげ、全県に広がりました。

現在、市町村の7割が独自に中学卒業まで拡大しています。



### ●後期高齢者医療 保険料 値上げを中止に

2010年の保険料改定の際、市町村議員とともに、8千名の「値上げ反対」の署名を提出しながら何度も交渉を。結果、24都道府県が保険料を値上げするなか、茨城県では据え置きに。

### ●力を合わせ特別支援学校を開校

2006年県立つくば特別支援学校(旧養護学校)の新設を保護者と先生の共同で実現。保護者の意見を取り入れた建設は全国から注目されました。



### ●契約社員500人の雇い止め撤回

派遣切り問題では、大企業との交渉を実現させ、使い捨てにするなど国会議員と申し入れ、雇い止めを撤回させました。



日立建機門前で塩川衆院議員(右)と

### ●水道料金引き下げはみんなの願い

市議時代からとりくんできた水道料金引き下げ。水の供給元である県の水道会計が大幅黒字になっていることを指摘。2010年8月には、県南の市町村長も要望書を知事に提出しました。



### ●高校卒業生に「労働パンフ」を配布



労働者の権利を解説した若者向けパンフレットを県に作製させ、高校の卒業生全員に配布。

## 日本共産党 2⇒4議席へ なぜ4議席が必要?



県議会で日本共産党は2議席。一般質問が年1回だけです。

4議席になれば代表質問ができ、一般質問の回数も増えます。

山中たい子の議席は、県政をチェックし、県民の声を県政に反映させる大事な議席になります。

## 市の予算の半分/ 366億円もかける 見直しを! 総合運動公園建設

市民の願いは、子どもたちの陸上記録会ができる競技場です。しかし市長が出した「つくば市総合運動公園基本構想」は、市議会での審議もなく、市民も知らないケタ外れの大規模事業。これを許せば、暮らしの予算を圧迫し、途方もない借金の山を築きかねません。基本構想の見直しをもとめています。



山中たい子は、あなたと県政をつなぎます

消費増税 負担な大型開発 原発再稼働

# 「今の政治 なんとかしてほしい」 その思いに こたえます

県民の声に耳を傾けない橋本県政。そのチェック役の議会は、何でも賛成する自民・公明・民主の「オール与党」。住民本位のまちづくりのために、山中たい子を県議会に送りだしてください。

## ● 東海第2原発は再稼働ストップ、廃炉に 除染と子どもの健康調査の実施を

30キロ圏内に94万人が暮らす東海第2原発は運転35年の老朽化施設。廃炉を求める署名が30万筆を超えています。

再生可能エネルギーの利用可能量は、県の試算では、太陽光、風力、バイオマスで原発2基分。再生可能エネルギーの導入は新たな産業と雇用を創出し、地域経済活性化に効果大です。



原子力施設で30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率(%)

原発名		(%)
宮城県	女川	29.3
福島県	福島第1	20.3
	福島第2	47.0
茨城県	東海第2	71.9

(朝日新聞2013.12.21より作成)

## ● 借金をふくらます大型開発ストップ

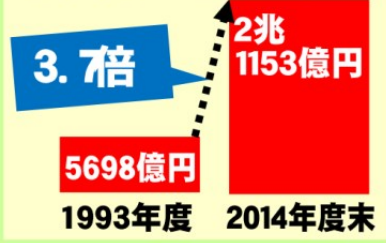
必要なのは生活密着型の公共事業



破綻した土地開発の借金返済に、8年間で1827億円もの税金をつぎ込む茨城県。その結果、くらしや福祉の予算は全国最下位クラスです。

霞ヶ浦導水事業や八ッ場ダムより、特別養護老人ホームの増設や学校施設の充実、県道改修など地域経済再生に役立つ身近な公共事業をすすめます。

## 橋本県政が増やした借金



## ● 財政力:全国8位なのに

- 民生費.....44位
- 児童福祉費.....42位
- 小中学校教育費...40位

## ● どの子にもきちんとした学ぶ場を

つくば特別支援学校の分離新設を

開校して8年。いま、当初の2倍以上の子どもたちで、すし詰め状態。教室をロッカーで区切り、木工室や美術室、家庭科室まで教室に。給食がつかれず、中・高等部の先生はお弁当持参です。早急に高等部を分離し、単独校として新設させましょう。



県立つくば特別支援学校 (同校HPより)

## つくばから再び県議会に革新の風を



元茨城大学副学長 田中 重博

昨年の県知事選では、つくば市で県政チェンジを願う 1万8000人もの方々にご支援をいただき、大変ありがとうございました。

茨城県議会は自民が8割の議席を占め、民主、公明両党も橋本知事の応援団になっており、県政がくらしを守る砦としての役割を果たしていません。

山中たい子さんは、地方議員の経験が豊かで、県民の要望を粘り強く取りあげ、実現していく能力を備えた政治家です。安倍暴走政治をストップし、開発型県政を福祉、子育て、教育、脱原発、平和優先の県政に転換する上で、なくてはならない人です。



2013参院選・街頭からの訴え 右から山中たい子、田中重博、小林きょう子の各氏

気さくで親切、フットワーク抜群の山中たい子さんが、再び県議会で活躍されることを心から期待しています。

“ほんとうに安心して暮らせる社会”をめざし、山中たい子は みなさんとともにがんばります